

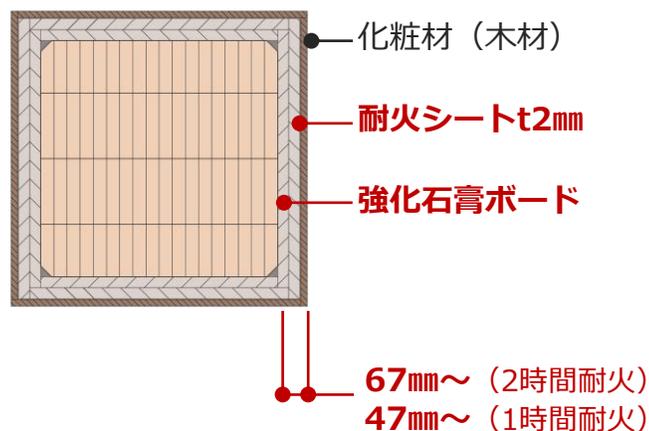
耐火建築物の木造化を実現する木質構造部材。二重の燃え止まり層により耐火性能を高め、被覆厚さを最薄化

## 特徴

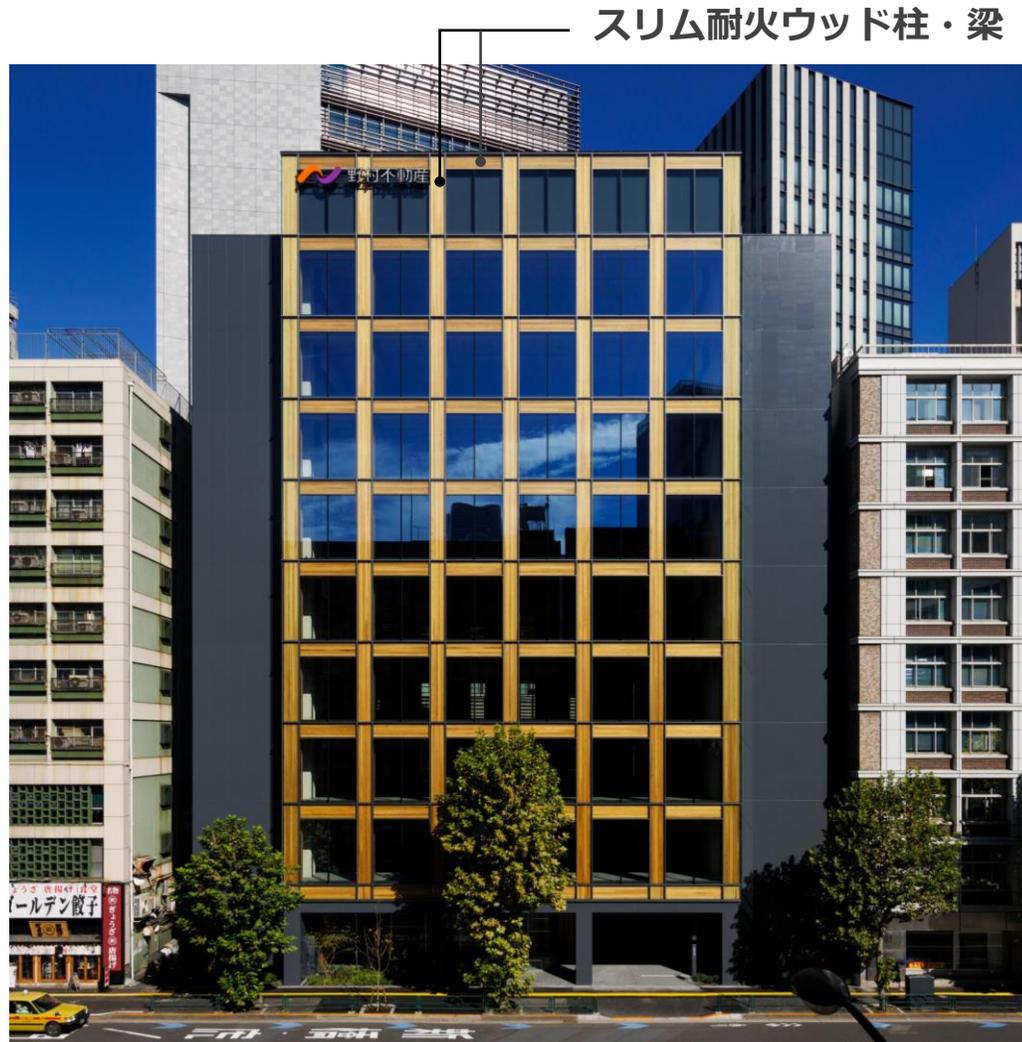
- 従来の認定部材に比べて部材断面を縮小し、空間の開放性・有効性を向上
- 1,2時間耐火の認定を保有しており最上階から14層までに適用可能
- 芯材及び化粧材に様々な樹種を選定でき、構造・意匠の自由度を向上



スリム耐火ウッド柱概念図



柱断面図



実施例：野村不動産溜池山王ビル

# スリム耐火ウッド® 火災時に燃えない木質部材

公的評価機関の耐火試験にて、芯材の木材が燃えないことを確認し、国土交通省の大臣認定を取得



加熱前



加熱中（最大約1000℃）

厚さ2mmの耐火シートが約20倍に発泡し断熱層を形成



加熱後：芯材面

荷重を支持する芯材に炭化がない